

グループワークの前に情報を共有します

☆飯田市のこども・子育て環境の変化 (1) 年少人口の推移

年	0～14歳 こどもの数	こどもの数/総人口
1980年（昭和55年）	23,729人	21.7%
1990年（平成2年）	19,768人	17.9%
2000年（平成12年）	16,882人	15.3%
2010年（平成22年）	14,797人	14.0%
2020年（令和2年）	12,415人	12.6%

出典：国勢調査



まとめ

- ・ 40年間、こどもの数は減少し続けている。
- ・ こどもが占める割合も低下し続けている。
- ・ 40年間でこどもの数は約半分となった。

グループワークの前に情報を共有します

☆飯田市のこども・子育て環境の変化

(2) 保護者を取り巻く環境の変化

① 核家族世帯の割合

6歳未満のこどもがいる世帯の核家族割合：65.3%（2010年）→74.3%（2020年）+9.0%
（2010: n=4,119 2020:n=3,300）

18歳未満のこどもがいる世帯の核家族割合：61.2%（2010年）→69.8%（2020年）+8.6%
（2010: n=9,971 2020:n=8,422）

② 母親の就労

就学前児童保護者の就労率（2018: n=1,004 2023:n=695）

75.2%（2018年）→79.7%（2023年）+ 4.5%

フルタイム就業の割合

32.8%（2018年）→45.6%（2023年）+12.8%

小学生保護者の就労率（2018: n=1,072 2023:n=742）

86.2%（2018年）→90.2%（2023年）+ 4.0%

フルタイム就業の割合

40.5%（2018年）→48.3%（2023年）+ 7.8%

出典：国勢調査
飯田市こども若者まんなかプラン

2

グループワークの前に情報を共有します

☆飯田市のこども・子育て環境の変化

(2) 保護者を取り巻く環境の変化

③子育てに関して気軽に相談できる人（場所）の有無

就学前：「いない/ない」 3.0%（2018年）→ 5.0%（2023年）

（2018: n=1,014 2023:n=695）

小学生：「いない/ない」 5.4%（2018年）→ 12.3%（2023年）

（2018: n=1,072 2023:n=742）

出典：飯田市こども若者まんなかプランほか

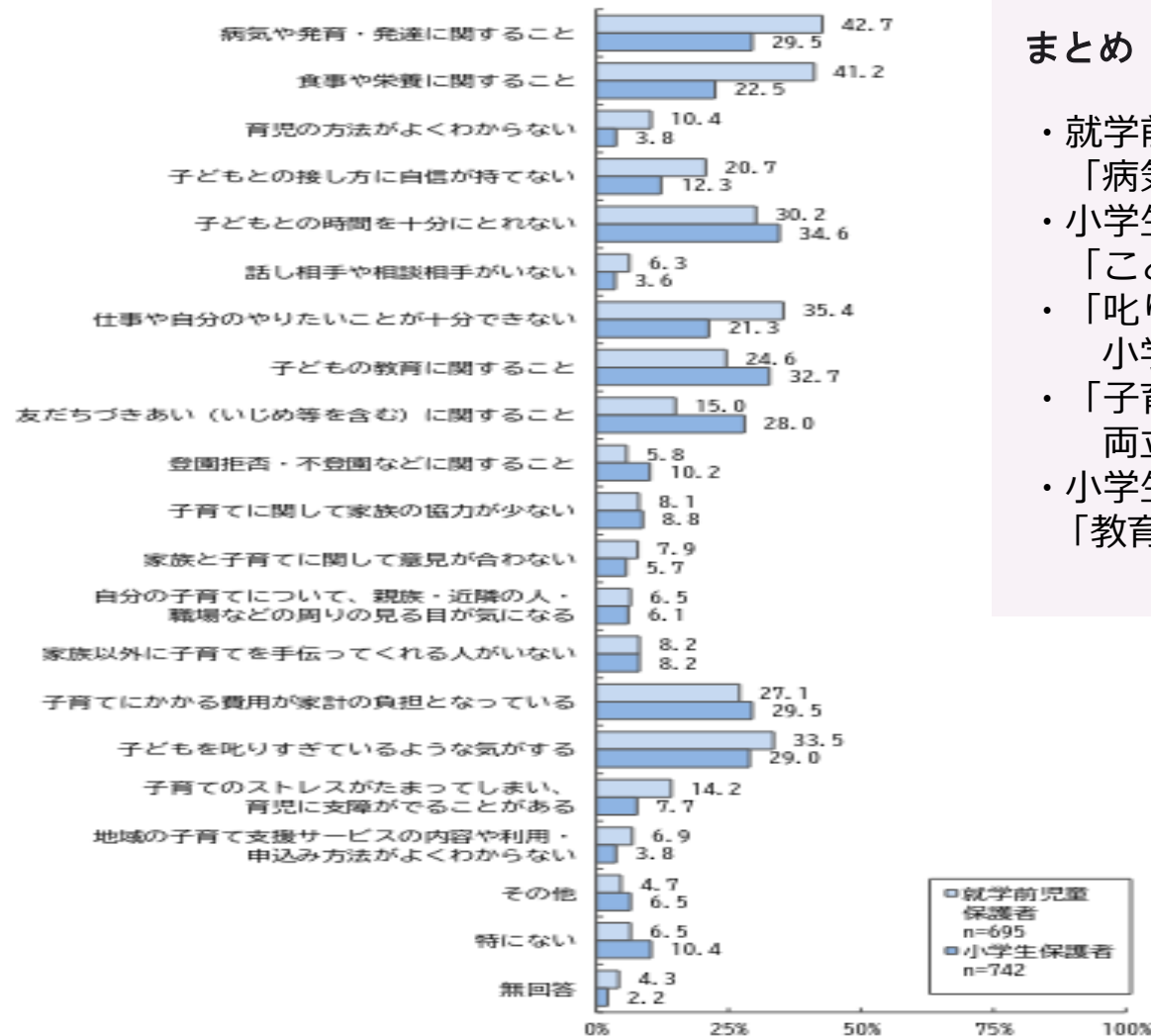
まとめ

- ・かつて多かった祖父母といっしょに暮らすという環境ではなくなっている。
- ・働くお母さんが増え、フルタイムで働く人が増えている。
- ・子育ての悩みや不安を抱えているが、相談できる人が人や場所がない人が増加している。
⇒「祖父母を頼りにくい」「仕事で忙しい」「相談できる人・場所も少ない」という3つの変化が同時進行。

グループワークの前に情報を共有します

☆飯田市のこども・子育て環境の変化

(3) 子育てに関する悩みや不安について



まとめ

- ・就学前保護者が最も困っているのは「病気や発育・発達」への不安
- ・小学生保護者が最も困っているのは「こどもとの時間が取れない」こと
- ・「叱りすぎてしまう」悩みは就学前小学生ともに約3割
- ・「子育ての費用負担」と「仕事との両立」も共通した悩み
- ・小学生になると「友だち関係」や「教育」への悩みが増える

出典：飯田市こども若者まんなかプランほか

グループワークの前に情報を共有します

☆飯田市のいいところ・強み

○人とのつながり

飯田市には公民館活動や地域の行事などを通じて人と人のつながりを大切にする文化がある。こどもたちは家族だけでなく、地域の様々な世代の人と関わりながら、多くの人に見守られ、支えられている環境がある。飯田市の大きな強み。

○暮らしの中の体験

山や川などの豊かな自然だけでなく、農業、地域のお祭りなどが日々の暮らしに息づいている。こどもたちは、地域の人との関わりを通じて、遊びや体験を重ねながら学び、地域への愛着や感性を育むことができる。

○文化と学び

人形劇などの文化芸術活動や伝統芸能、公民館活動など、市民が学び、創り、伝える文化が根付いている。こどもから大人まで多くの人が文化に親しみ、その価値を次の代へと受け継いでいること。

○ともにつくる

「ムトス」という言葉で表現されるように、ひとりひとりが主体的に行動し、協力しながらよりよい地域を創っていくことが受け継がれている。市民、地域、企業、行政がそれぞれの力を持ち寄り、地域課題の解決やまちづくりに取り組んでいる。

グループワークの前に情報を共有します

☆市民からの声

屋内で遊ぶことができる場所を求める声が継続的に寄せられています。

やらまいか提言より

- ・ 2025年3月
乳幼児から未就学児が遊べる屋内の大きい遊び場がほしい。天候に左右されない場所があるとありがたい。
- ・ 2025年4月
市内には子育てつどいの広場があり、未就園児はしっかり体を使って遊ぶことができるが、小学生は利用できない。ゆいきつずひろばも体を動かすのが好きな子どもには物足りない。小学生以上を対象とした屋内のこどもの遊び場が少ない。また、花粉症、雨天、猛暑の時期には公園で遊べない。
- ・ 2026年5月
室内で身体を動かせる遊び場を。他市を参考に検討してほしい。

飯田市こども若者まんなかプラン（2024年度策定 計画期間：R7-R11）

施策5：こども・子育てに優しい環境の整備

乳幼児から小学生程度までのこども連れ親子が、家族揃って出かけられ、雨天や猛暑でも楽しく過ごせる屋内施設の整備を検討します。

出典：飯田市こども若者まんなかプラン
やらまいか提言 6